

令和6年度 福祉教育学習会

1 目 的

少子高齢化や人口減少、さらには生活困窮や社会的孤立、虐待問題の増加など、地域社会を取り巻く環境が大きく変化する中、国では「地域共生社会の実現」を掲げ、高齢者、障害者、こども（児童）等全ての人々が、地域や生きがいを共に創る社会を目指しています。

そのような中、地域で暮らす様々な人が、地域福祉について関心を持ち、主体的に活動できる地域づくりを推進する「福祉教育」はますます重要です。

本学習会では、「地域」と「学校」と「社協」が協働することで広がる「地域ぐるみの福祉教育」について考察するとともに、今後どのように継続的な協働体制を構築していくのかについて、理解を深めることを目的として開催します。

2 主 催 社会福祉法人宮城県社会福祉協議会

3 後 援 宮城県教育委員会
仙台市教育委員会

4 開催回数 全3回（3回目は別途案内します。）

5 開催日時（第1回）令和6年7月26日（金） 午前10時から午後4時まで
（第2回）令和6年8月 2日（金） 午後1時から午後4時まで

6 会場・定員

（第1回）

会場：みやぎハートフルセンター 2階大会議室1

定員：50人

（第2回）

会場：みやぎハートフルセンター 2階大会議室1・2

定員：80人

7 研修内容

第1回：「福祉教育の視点から考える地域共生社会」

日 時：令和6年7月26日（金）午前10時から午後4時まで

対象者：市町村社会福祉協議会職員、学校等で総合学習・道徳教育・特別支援等に携わる教職員、児童館、その他関係機関等において、福祉教育・学習等に携わる方、又は興味のある方

講 師：東北福祉大学 准教授 大石 剛史 氏（調整中）

10:00	開会
10:10	<講義> 福祉教育の推進について改めて考え、学校、地域、社協など様々な場での福祉教育の進め方について学びます。
12:00	昼食
13:00	<演習> 福祉教育を進めていく際の、構築の仕方や目的等の設定について、ワークシートを用いて学びます。
15:00	<グループワーク>

	講義を聞いて今後の福祉教育についてどのように展開していきたいか、実践に際して課題となることはあるかについて、参加者同士で意見交換を行います。
16:00	閉会

第2回：「小学校で開催できる福祉教育とは？～市町村社協が展開している実践事例を知る～」

日 時：令和6年8月2日（金）午後1時から午後4時まで

対象者：県内小学校教諭、市町村社会福祉協議会職員

ファシリテーター：仙台大学 教授 小石 俊聡 氏（調整中）

全国福祉教育推進員 美里町社会福祉協議会 田村 紗希 氏（調整中）

13:00	開会
13:05	<事例報告> 宮城県内で取り組まれている福祉教育のプログラムを紹介します。 報告者：宮城県社会福祉協議会
13:30	<模擬授業> 紹介した県内事例の中から、1つのプログラムを実際に行い、それぞれの学校で行う際のイメージを掴みます。 講師：大崎市社会福祉協議会松山支所 主事 寒河江 瞳 氏（調整中）
14:15	休憩
14:30	<ディスカッション> 参加者同士で意見交換や、連携についてグループディスカッションを行います。
16:00	閉会

8 申込方法

(1) 必要事項を御記入の上、下記 Google フォームからお申込ください。

第1回目 <https://forms.gle/WcaDzUf81wPrKqF98>



第2回目 <https://forms.gle/QMVz6gie8b5FxFxup8>



(2) 各プログラムの定員人数になり次第締め切りさせていただきます。

期日超過後も空きがある場合は調整が可能ですので、お問合せください。

(3) 申込締切

第1回 令和6年7月18日（木）正午まで

第2回 令和6年7月24日（水）正午まで

9 その他

(1) 広報誌やホームページでの使用を目的に、研修中の写真撮影をさせていただく場合があります。

(2) 参加費は無料です。

10 お問い合わせ先

宮城県社会福祉協議会 みやぎボランティア総合センター 担当：生亀・佐藤（春）

〒980-0014 仙台市青葉区本町3-7-4 宮城県社会福祉会館3階

TEL 022-266-3951 FAX 022-266-3953 Email myvc@miyagi-sfk.net

1 1 研修会場

みやぎハートフルセンター（住所：仙台市青葉区上杉三丁目3番1号）

会場に駐車場はございませんので、車でお越しの際は、お近くのコインパーキングをお使いください。

